

新たな地域医療構想の策定について 病院情報連絡会（8/6）における意見

- 構想区域毎のデータ分析結果について、患者は構想区域をこえて流入・流出しているので、医療機能もこれまでよりも広域で議論する必要があると考えるが、これまでの各病院の機能を整理するためのデータとして意味がある。
- 今後の県央地区保健医療福祉推進会議での議論に向けて、かかりつけ医機能報告など医療機関から報告したデータをどのように活用するのか、分かりやすく示してもらいたい。